

2025年11月27日

2025 年度(2026年3月期)中間連結決算について

1. 2025 年度中間連結決算 … 前年同期から増収減益

コロナ禍を経て、航空旅客需要は回復から成長ステージへ移行しており、航空機発着回数は、アジア、北米路線を中心とした旅客便の新規就航や増便もあり、全体として前年同期を上回りました。上期の航空旅客数は、外国人旅客数が年度上期として過去最高の 1,159 万人、日本人旅客数も前年同期を上回る傾向が続いたことから、航空旅客数全体ではコロナ禍以降初の 2,000 万人を超え、歴代 3位の水準となりました。国際航空貨物量も好調で、2024 年 4 月以降、前年同月比を 18 カ月連続で上回って推移しております。これらの結果、空港使用料収入、旅客施設使用料収入が増収となったほか、新たな需要創出を目的とした新規出店が売上に寄与し、リテール事業が増収となったことから、営業収益は、前年同期から 81 億円増の 1,358 億円となり、5 期連続の増収、上期としては民営化以降の最高値を更新しました。

営業費用は、引き続きコストマネジメントの徹底に努めたものの、物価上昇に伴う施設維持管理コストの増加等があったことから、結果、営業利益は前年同期並みの 225 億円となりました。なお、中間純利益は、更なる機能強化事業の進捗に伴う固定資産除却損等の発生により前年同期比 37 億円減の158 億円となりました。

	中間期(4月1日~9月30日)			
(単位:億円)	2024年度 (A)	2025年度 (B)	増減 (B)ー(A)	% (B)/(A)×100
営業収益 (外部顧客への売上高)	1,276	1,358	81	106.4%
空港運営事業	516	563	47	109.2%
リテール事業	598	614	15	102.6%
施設貸付事業	147	156	9	106.3%
鉄 道 事 業	14	24	9	161.9%
営業費用	1,047	1,132	84	108.1%
営業利益	228	225	Δ3	98.6%
空港運営事業	∆30	∆45	△14	-
リテール事業	196	202	5	102.9%
施設貸付事業	59	54	△4	92.4%
鉄 道 事 業	3	13	10	369.2%
経常利益	220	214	△5	97.4%
親会社株主に帰属する 中間純利益	195	158	∆37	81.0%

【参考】2025年度中間期航空取扱量実績

	中間期(4月1日~9月30日)			
	2024年度 (A)	2025年度 (B)	増減 (B)-(A)	% (B)/(A)×100
航空機発着回数(万回)	12.2	12.7	0.5	104.2%
国際線	9.5	10.2	0.7	107.8%
国内線	2.6	2.4	△ 0.2	91.3%
航空旅客数(万人)	1,992	2,080	87	104.4%
国際線	1,601	1,715	113	107.1%
日本人	395	447	52	113.3%
外国人	1,079	1,159	80	107.4%
通過客	127	108	△ 18	85.3%
国内線	390	364	△ 26	93.3%
国際航空貨物量(万t)	97	102	4	104.3%
給油量(万 kl)	164	174	10	106.2%

(注) 決算数値及び航空取扱量は、端数を切り捨てて表示しています(以下同じ)。

2. 2025 年度連結業績予想 … 前回発表の航空取扱量見通し及び業績予想に変更なし

足元の航空取扱量及び業績が、全体として概ね想定通りに推移していることから、本年 5 月 29 日に発表した今年度の航空取扱量見通し及び業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は航空需要等経営環境の変化により大きく異なる結果となる可能性があります。

【参考】前回発表時の航空取扱量見通し及び業績予想

	2024年度 実績 (A)	2025年度 見通し (B)	增減 (B)—(A)	(B)/(A)×100
航空機発着回数(万回)	24.5	25.5	0.9	103.9%
国際線	19.5	20.8	1.2	106.3%
国内線	4.9	4.7	△0.2	94.3%
航空旅客数(万人)	4,077	4,290	212	105.2%
国際線	3,337	3,600	262	107.9%
国内線	739	690	△49	93.3%
国際航空貨物量(万t)	196	202	5	102.6%
給油量(万 kl)	339	360	20	106.1%

(単位:億円)	2024年度 実績 (A)	2025年度 予想 (B)	増減 (B)ー(A)	% (B)∕(A)×100
営業収益 (外部顧客への売上高)	2,637	2,762	124	104.7%
空港運営事業	1,072	1,156	83	107.7%
リテール事業	1,235	1,239	3	100.3%
施設貸付事業	299	318	18	106.3%
鉄 道 事 業	29	48	18	160.3%
営業費用	2,214	2,478	263	111.9%
営業利益	422	283	∆139	66.9%
空港運営事業	△91	∆236	△144	-
リテール事業	405	394	△11	97.1%
施設貸付事業	103	104	0	100.5%
鉄 道 事 業	6	26	19	392.8%
経常利益	404	241	∆163	59.6%
親会社株主に帰属する _ 当期純利益	351	137	△214	39.0%

詳細については、ホームページ(https://www.narita-airport.jp/ja/company/ir/library/)に掲載の「2025 年度(2026 年 3 月期)中間決算説明資料」をご覧ください。

№ 成田国際空港株式会社